

## Ⅱ. 回答者の属性

### ①性別

問1 あなたの性別は。(○は1つだけ)

○性別は、「女性」が55.8%、「男性」が41.9%となっている。

○京都府の実態構成（国勢調査：平成27年10月31日）と比べると、本調査の回答者は「男性」の割合がやや低い。

選択肢	18歳以上人口	府全体割合	標本数(件)	割合
男性	1,022,731	47.1%	523	41.9%
女性	1,147,779	52.9%	697	55.8%
不明・無回答	-	-	29	2.3%
合計	2,170,510	100.0%	1,249	100.0%

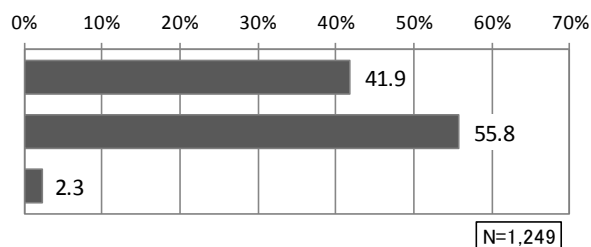


図1 回答者の性別

### ②年代

問2 あなたの年齢は。(平成29年11月1日現在)(○は1つだけ)

○年代は、「70歳代以上」が31.8%で最も多く、以下、「60歳代」が24.0%、「50歳代」が15.5%と続いている。

○京都府の実態構成と比べると、本調査の回答者は50歳代以上の割合が高く、40歳代以下の割合が低い結果となっており、回答者の年齢構成と実際の年齢構成に差異があることに留意する必要がある。

選択肢	18歳以上人口	府全体割合	標本数(件)	割合
20歳代以下	338,232	15.6%	102	8.2%
30歳代	304,758	14.0%	111	8.9%
40歳代	369,007	17.0%	142	11.4%
50歳代	295,330	13.6%	193	15.5%
60歳代	367,331	16.9%	300	24.0%
70歳代以上	495,852	22.8%	397	31.8%
不明・無回答	-	-	4	0.3%
合計	2,170,510	100.0%	1,249	100.0%

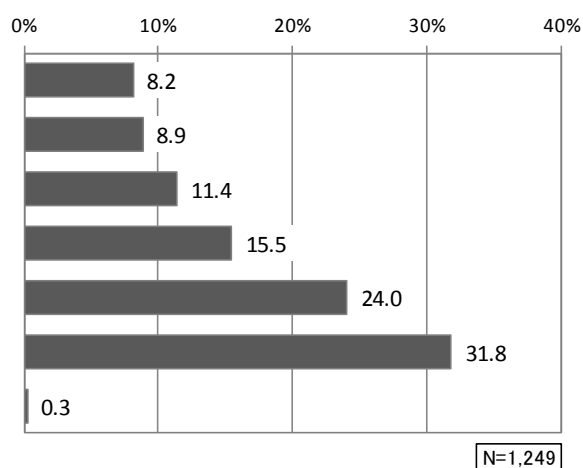


図2 回答者の年代

### ③居住地

#### 問3 あなたのお住まいは。(〇は1つだけ)

○居住地(表2, p.2参照)は、「京都市」が51.7%で最も多く、次いで「乙訓・山城」が27.8%となっている。

○京都府の実態構成と比べると、本調査の回答者は「京都市」の割合がやや低い。

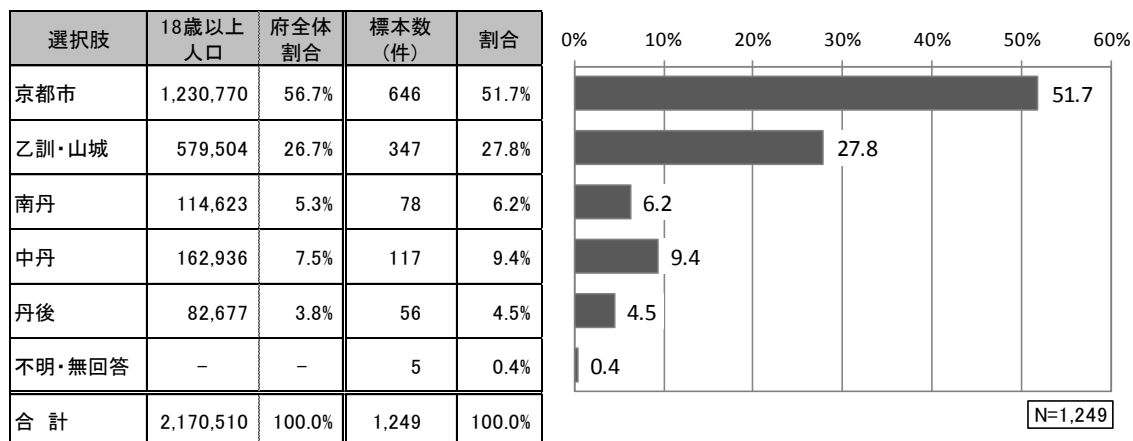


図3 回答者の居住地

### ④職業

#### 問4 あなたのお仕事は。(〇は1つだけ)

○職業は、『有職』が51.9%、『無職』が47.1%となっている。

○『有職』では「会社・団体等の職員(常勤)」が22.7%で最も多く、次いで「会社・団体等の非常勤・パート」が14.1%、『無職』では「無職」が25.9%で最も多く、次いで「家事専業」が17.7%となっている。

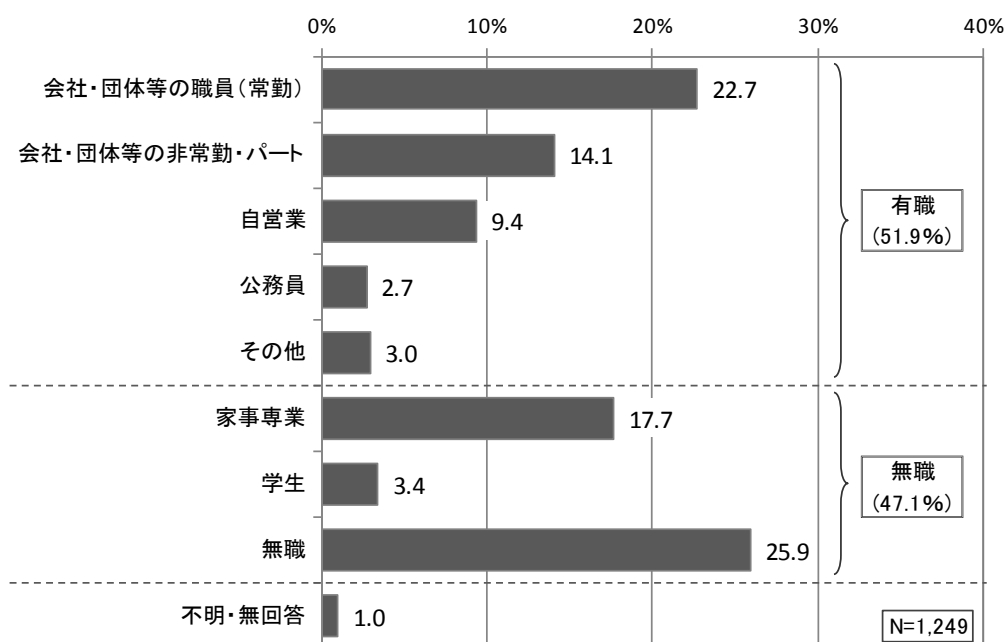


図4 回答者の職業

## ⑤ 休日の形態

(問4で「1. 会社・団体等の職員(常勤)」から「4. 公務員」、「8. その他」と答えた方に)  
 問5 あなたの1週間の休日の形態は。(○は1つだけ)

○休日の形態は、「完全週休2日制(土、日が休み)」が31.6%で最も多く、以下、「週休2日制(「完全」ではない2日制)」が21.3%、「週休制ではないが休日はある」が15.4%と続いている。

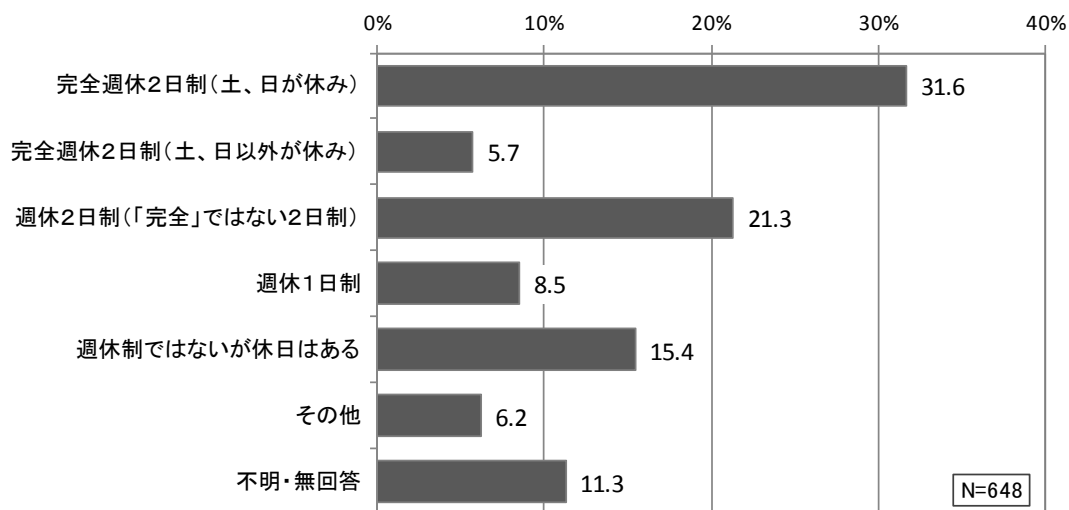


図5 回答者の休日の形態(有職の人のみ)

○職業別にみると、会社・団体等の職員(常勤)、会社・団体等の非常勤・パート、公務員では「完全週休2日制(土、日が休み)」、自営業では「週休制ではないが休日はある」が最も多くなっている。

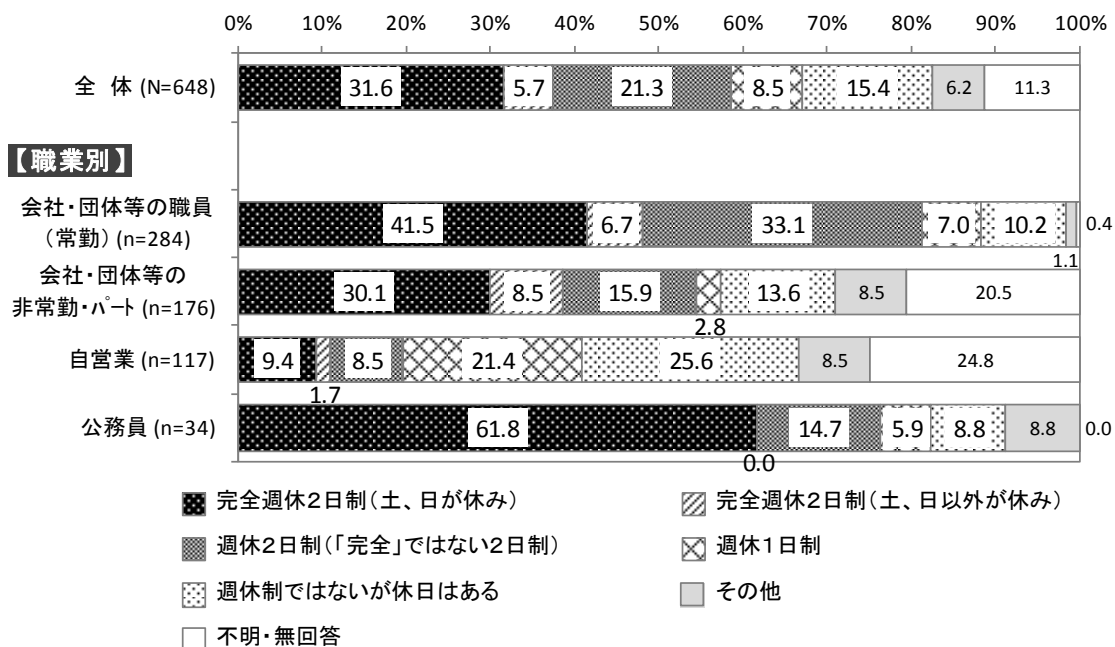


図6 回答者の休日の形態(有職の人のみ)《職業別》

## ⑥休日における運動やスポーツとの関わり

問6 あなたは普段の休日に運動やスポーツに関わること（スポーツをしたり、スポーツを観戦したり、あるいは指導や運営などのお手伝いをする）が多いですか。（○は1つだけ）

※『ある』:「多い」と「たまにある」の合計  
 ※『ない』:「少ない」と「ほとんどない」の合計

○休日における運動やスポーツとの関わりは、「ほとんどない」が59.3%で最も高く、「少ない」（11.8%）と合わせると『ない』が71.2%となっている。

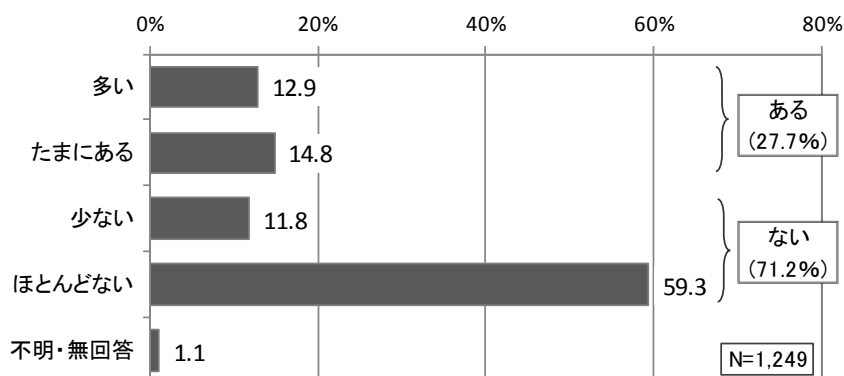


図7 回答者の休日における運動やスポーツとの関わり

○性別に『ある』割合をみると、女性（22.4%）よりも男性（34.8%）の方が12.4ポイント高くなっている。

○年代別に『ある』割合をみると、20歳代以下が43.1%で最も高く、以下、50歳代が32.6%、40歳代が31.7%と続いている。一方、『ない』割合は、30歳代（75.7%）、60歳代（76.3%）、70歳代以上（73.6%）で7割以上となっている。

○職業別に『ある』割合をみると、公務員が52.9%で最も高く、以下、学生が46.5%、会社・団体等の職員(常勤)が35.2%と続いている。公務員は、『ある』割合が『ない』割合を上回っている。一方、『ない』割合は、家事専業（78.3%）が最も高くなっている。

○休日の形態別に『ある』割合をみると、完全週休2日制(土、日が休み)の人が43.9%で最も高く、以下、完全週休2日制(土、日以外が休み)の人が27.0%、週休2日制(「完全」ではない2日制)の人が26.8%と続いている。一方、『ない』割合は、週休1日制の人で（80.0%）が最も高くなっている。

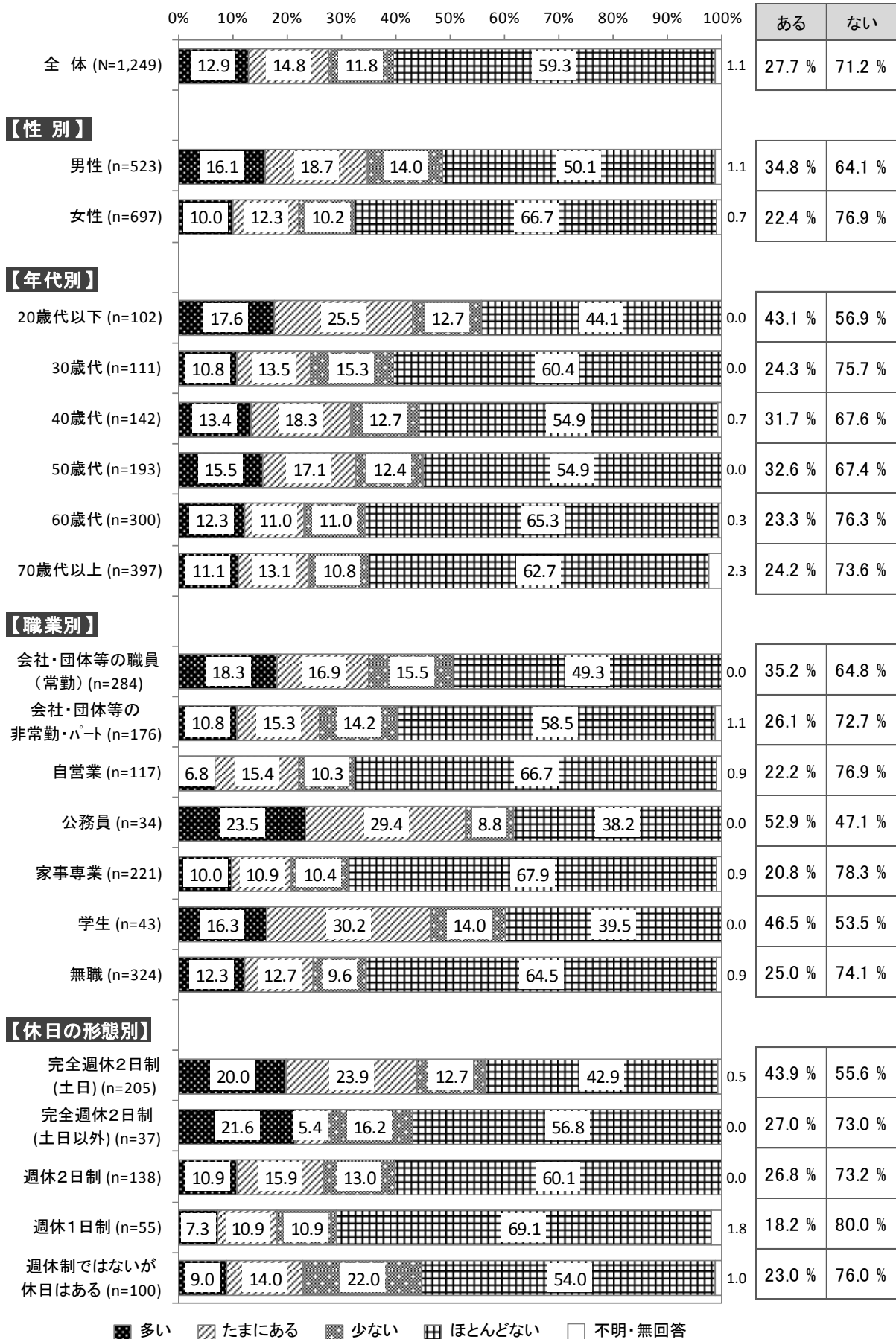


図 8 回答者の休日ににおける運動やスポーツとの関わり《性別・年代別・職業別・休日の形態別》